



津軽海峡まるっとサイクリング 2016 日本青森睡魔祭單車悠遊之旅

8月6日から11日の6日間の日程で、台湾から青森県内、函館市をサイクリングで周遊する「日本青森睡魔祭單車悠遊之旅」で訪れた台湾口ハスサイクリング協会の皆さんが8月8日、市長を訪問しました。

同協会の戴祖輝理事長は「津軽半島はとても暑かったが台湾より涼しく風が心地よかった。五所川原市には3回来ており、今回は立佞武多に参加するのをとても楽しみにしていた」と話しました。

柔道で全国へ



8月28日に三重県営サンアリーナで行われる、第13回全国小学生学年別柔道大会に出場する蒔田愛香さん（金木小6年：金木柔道スポーツ少年団所属）が8月1日市長を訪問しました。

蒔田さんは「初めての全国大会ですが、初戦突破を目指して自分の実力を十分に発揮できるようにがんばります」と全国での健闘を誓いました。

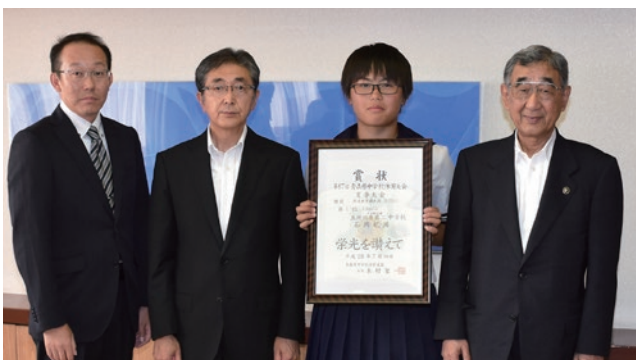
全国消防救助技術大会出場



8月24日に愛媛県松山中央公園で行われる、第45回全国消防救助技術大会に出場する五所川原消防署の隊員の皆さんが8月9日市長を訪問しました。

訓練隊長の寺田知史さんは「全国的な災害等の増加により、近年全国大会が中止となることが多かった。そのため出場する隊員も意気込んでいると思う。上位のタイムを目指し、良い結果を残したい」と大会での健闘を誓いました。

砲丸投で全国へ



8月に長野県の松本平広域公園陸上競技場、10月に神奈川県日産スタジアムにてそれぞれ行われる、第43回全日本中学校陸上競技選手権大会および第47回ジュニアオリンピック陸上競技大会に、女子砲丸投の種目に出場する石岡妃瀬さん（五二中3年）が7月26日市長を訪問しました。

同ジュニアオリンピックの県大会で大会新も記録している石岡さんは「全国大会でも自己新記録を出したい。優勝を目指してがんばってきます」と大会への意気込みを話しました。

五所川原・鹿嶋子ども交流会



8月9日から11日にかけて市内小学5年生25名が鹿嶋市に行き、鹿嶋市児童と交流してきました。

災害相互協定の締結が縁となり始まった、五所川原・鹿嶋子ども交流事業は、今年で4回目の開催となります。

子ども達は、鹿島神宮や新日鐵鹿島製鐵所を見学したほか、鹿嶋市大同東小学校5年生との交流会ではお互いの市を紹介し合いました。その後、長者ヶ浜潮騒はまなす公園で展望台やプラネタリウムを一緒に見学し、たくさんの友達と思い出を作ってきました。